

1 ♀, 西表島白浜, 7. V. 1975

1 ♂, 同上, 8. V. 1975

いずれも前種と同じ燈火で得た。(写真右上)

3. *Pterolophia* sp.

1 ex., 西表島白浜, 4. V. 1975

3 exs., 同上, 9. V. 1975

主に枯スキのビーティングにより得られた。既に石垣島平久保に産することが知られているが、西表島からの記録はなかった。(写真左下) 台湾に近縁な種が産する。

4. *Apriona* sp.

1 ♂, 西表島白浜, 8. V. 1975

白浜部落の街燈にきたものを得た。水沼哲郎氏により石垣島に産することが報告されて以来、同島バンナ岳における燈火で比較的採集されているようであるが、西表島からは未記録であった。西表島産の個体は石垣島のものと比較すると、上翅基部の顆粒が小さく少ない(50個以下)、触角がやや長い、翅端内角のトゲが長い等の点で異なっている。(写真右下)

* 実は、栗林・高良・東(1973, 沖縄の昆虫, 学習研究社)に本種が西表島に分布するとされているが、これは出現時期などから考えても明らかにコゲチャトゲフチオオウスバカミキリ *Macrotoma (Bandar) fisheri obscuribrunnea* HAYASHI の誤同定によるものと思われ、今回の記録が西表島からの最初の正しい報告であろう。

(㊗734 広島市皆実町1-18-40)

福島県松枝岐で

ホソツヤヒゲナガコバネカミキリを採集

川田 一之

福島県松枝岐で採集を行なった際、ホソツヤヒゲナガコバネカミキリ *Molorchus nitidus* OBIKA を採集した。

本種は既に東日本からは新潟県姫川谷・埼玉県秩父・東京都奥多摩・長野県伊那戸台の4ヶ所で記録されているが、同県下における採集例はまだ聞かないので報告しておきたい。

1 ♀, 福島県南会津郡松枝岐村, 9. VII. 1975,

川田一之採集

日当たりのよい、よくカミキリムシの集まっているミズキの花上で得た。なお、松枝岐といってもかなり内川方面(伊南方面)へ寄ったところであった。

(㊗164 中野区東中野5-20-13)

トカラ列島諏訪瀬島・悪石島

のカミキリについて

藤田 宏

交通の不便なため、従来採集者のほとんど訪れなかったトカラ列島中、近年中之島においては比較的訪れる者も多く、そのカミキリ相もまとめられつつあるが、他の島における報告はまだきわめて少ない。筆者は同列島諏訪瀬島および悪石島において今西修氏が採集されたカミキリを所持しているの以下、当然分布が予想される種がほとんどであるが参考資料としてここに記録しておくたい。

1. チャイロヒメカミキリ

Ceresium simile GAHAN

1 ♂, 諏訪瀬島, 2. VII. 1973; 1 ♂ 5 ♀, 悪石島, 5. VII. 1973

2. ヨコヤマヒメカミキリ

Ceresium holophaeum BATES

3 ♂ 2 ♀, 悪石島, 5. VII. 1973

3. コウノゴマフカミキリ

Mesosa (Mesosa) konoi HAYASHI

1 ♂ 2 ♀, 悪石島, 5. VII. 1973

本種は同列島(中之島・口之島)の他、奄美大島・沖永良部島・沖縄本島に分布するが、産地によって上翅斑紋の変化が著しく、それぞれ別亜種として分類され、同列島のものはその原亜種とされている。

今回、悪石島で採集された個体は写真の示すように

中之島産のものとは若干上翅の斑紋が異なる。すなわち中之島(原産地)のものが上翅中央の白帯が強く、その前後の黒い部分(焦げ茶色の微毛が密布している)が多いことにより、一見してそれとわかる特徴を備えているのに対し、悪石島のは白帯の部分が比較的不明瞭で、また黒い部分も少なく上翅の色彩的な区分は安定していない。トカラ列島の原亜種と沖縄亜種とは上翅斑紋がかなり安定しており、その中間地区では変化にとむとされているが、同一の列島内においても地理的に奄美大島・沖永良部島に近い分だけ、その斑紋も変化してくる(似てくる)ということは本種がいかに特化しやすい種であるかを示しているようで面白い。



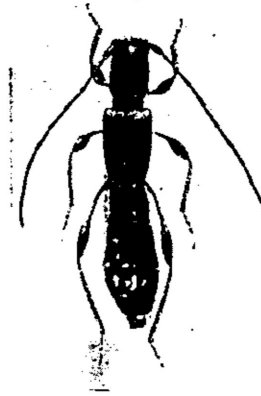
4. オオシマウスアヤカミキリ
Bumetopia oshimana BREUNING
 5♂♂2♀♀, 諏訪瀬島, 2. Ⅷ. 1973: 3♂♂6♀♀, 悪石島, 5. Ⅷ. 1973
5. アトモンチビカミキリ (奄美亜種)
Sybra baculina oshimana BREUNING
 4♂♂1♀, 諏訪瀬島, 2. Ⅷ. 1973
6. サビアヤカミキリ (奄美亜種)
Abryna obscura oshimensis (BREUNING)
 1♂4♀♀, 諏訪瀬島, 2. Ⅷ. 1973: 1♂2♀♀, 悪石島, 5. Ⅷ. 1973
7. ワモンサビカミキリ
Pterolophia (Hylobrotus) annulata
 (CHEVROLAT)
 1♂, 悪石島, 5. Ⅷ. 1973
8. キボンカミキリ (トカラ亜種)
Psacotheta hilaris macronotata HAYASHI
 1♂, 諏訪瀬島, 2. Ⅷ. 1973
 中之島産の個体と比べて特に変異はない。
9. コゲチャサビカミキリ
Mimectatina meridiana (MATSUSHITA)
 2♀♀, 諏訪瀬島, 2. Ⅷ. 1973
 (㊤110 台東区台東2-29-6)

徳島県剣山における興味深いカミキリ2種

鎌田 保生

筆者は徳島県剣山において、興味深いと思われる下記2種のカミキリを採集しているので報告しておく。

1. クロサワヒメコバネカミキリ
Epania septentrionalis HAYASHI
 1♀, 8. Ⅶ. 1973, 筆者採集
 夫婦池より下山中, 登山道沿いの広葉樹の伐採木にて採集。伐採木の1本に止ってハネカクンがするように羽根の手入れをしていた。
2. ホソツヤヒゲナガコバネカミキリ
Molorchus (Linomius) nitidus OBIKA
 既に本州・九州・対馬より記録されているが, 四国からの記録は未だなかったものと思われる。(写真)
 1♀, 4. Ⅴ. 1975, 筆者採集
 1♀, 5. Ⅴ. 1975, 〃
 1♀, 11. Ⅴ. 1975, 〃 (小笠原隆保管)
- 5月4日(小雨)
 小雨の合間に陽がさした折, 貞光~見の越方面のドライブウェイ沿いのカエデ花上より採集。
- 5月5日(晴)
 劍橋から八面山方面へ少し入った谷川沿いのカエデ花



こでも採れるのではないかと思われる。
 (㊤771-02 板野郡北島町高房川の上8 邦レ西社宅38号)

三宅島でセンノカミキリを採集

神尾 俊夫

1975年6月20日から24日の間に三宅島で採集を行なった際, センノカミキリ *Acalolepta luxuriosa* (BATES) を採集したので報告する。

- 1♂, 三宅島三池,
 20. Ⅶ. 1975, 神尾俊夫採集
 1♀, 同上,
 23. Ⅶ. 1975, 同上

本種は伊豆諸島においては既に新島・御蔵島・八丈島から記録されているが, 同島からは未記録と思われる。

なお, この三宅島産の個体は御蔵島・八丈島で得られているものと同じく, 他地域のものに比べてかなり黒化の傾向を示している。

(㊤330 大宮市宮原町 4-17-8)



ケヤキの樹幹に集まる

オニホソコバネカミキリ

鈴木 恭一

オニホソコバネカミキリ *Necydalis (Necydalis) gigantea* KANO は本邦産の *Necydalis* の中でもクワに寄生するという特異な生態, その局所的な分布でよく